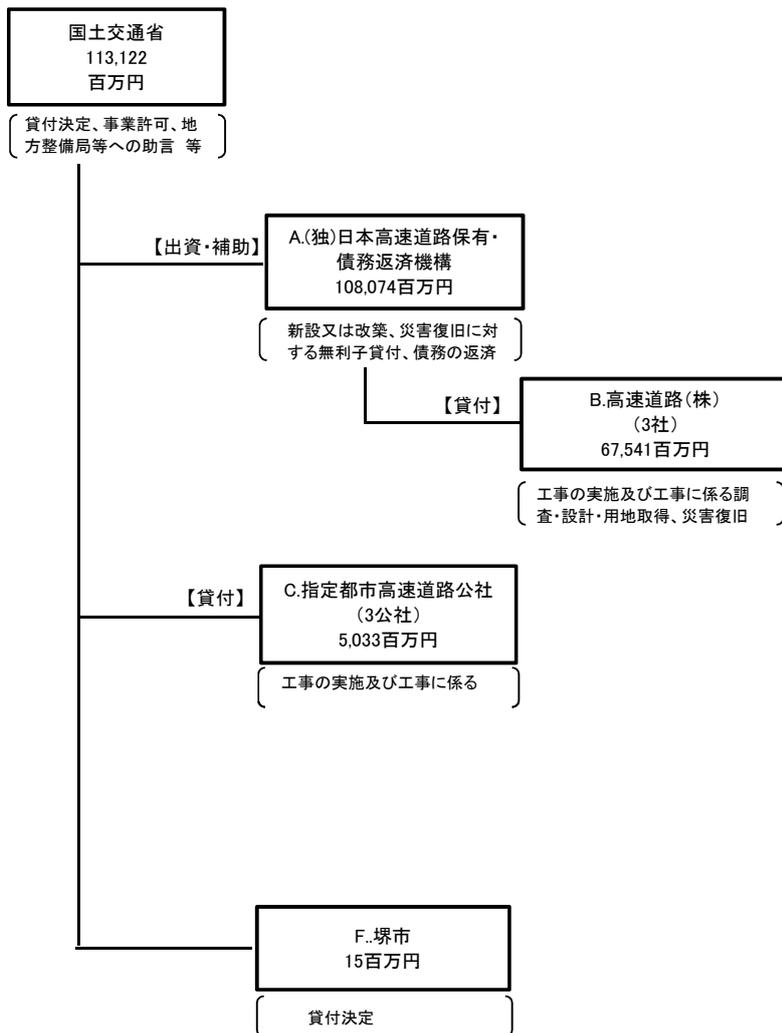


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	有料道路事業等		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	S43~		担当課室	高速道路課 等		課長 中神 陽一 等		
会計区分	一般会計 社会資本整備事業特別会計(道路整備勘定)		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 22 国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する 等				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法第6条第3項、第12条第1項第4号 道路整備特別措置法第20条 等		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・高速道路会社による高速道路に関する事業の円滑な実施を支援すること及び地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図ること等を目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・首都高速道路(株)及び阪神高速道路(株)の新設又は改築に対する無利子貸付け並びに本州四国連絡橋公団から承継した債務の返済に要する資金の一部としての(独)日本高速道路保有・債務返済機構に対する出資 ・地方道路公社が施行する有料道路事業に要する資金の一部貸付け 等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input checked="" type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	102,694	95,305	88,473	68,337	20,906	
		繰越し等	-	49,199	-			
		計	-4,954	-38,342	32,742			
	執行額	97,740	106,162	121,215	68,337	20,906		
	執行率(%)	97,740	100.0%	106,077	99.9%	113,091	93.3%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	三大都市圏環状道路整備率		成果実績	%	56	56	58	75
			達成度	%	74	75	77	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	高速道路会社6社の管理延長		活動実績 (当初見込み)	km	9,444 -	9,501 (9,540)	9,714 (9,776)	- (-)
単位当たりコスト	-		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構出資	64,696	19,186					
	道路交通円滑化事業等資金貸付金	3,641	1,720					
計	68,337	20,906						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	高速道路会社による高速道路に関する事業の円滑な実施を支援すること及び地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図ること等を目的として実施しているもの。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	高速道路機構に対する出資等については、出資等の対象となる事業の計画について聴取し、出資を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	アウトカム達成度は着実に向上している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路機構に対する出資等については、出資等の対象となる事業の計画について聴取し、出資を行っている。 ・高速道路整備にあたっては、建設コストの縮減を含め、効果的・効率的な実施に努める必要がある。 					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業主体である首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)及び地方道路公社によるコスト縮減の取組みを促し、より一層の事業実施の効率化を図る。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	事業主体からH26年度の事業内容を聴取し、所要額の精査を行った上で要求。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	221	平成23年	201	平成24年	215

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(独)日本高速道路保有・債務返済機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本州四国連絡橋公団から引き継いだ債務の返済	40,533			
	首都高速道路(株)への無利子貸付	19,842			
	東日本高速道路(株)への無利子貸付	37,449			
	阪神高速道路(株)への無利子貸付	10,250			
計		108,075	計		0
B.東日本高速道路(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	災害復旧に要する資金	37,449			
計		37,449	計		0
C.名古屋高速道路公社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	道路の新設・改築に要する資金	3,090			
計		3,090	計		0
D.堺市			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	南海電鉄(株)への貸付	15			
計		15	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)日本高速道路保有・債務返済機構	新設又は改築、災害復旧に対する無利子貸付、債務の返済	108,074	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東日本高速道路(株)	災害復旧	37,449	-	-
2	首都高速道路(株)	道路の新設・改築、災害復旧	19,842	-	-
3	阪神高速道路(株)	道路の新設・改築	10,250	-	-
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	名古屋高速道路公社	道路の新設・改築	3,090	-	-
2	広島高速道路公社	道路の新設・改築	1,430	-	-
3	福岡北九州高速道路公社	道路の新設・改築	513	-	-
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	堺市	貸付決定	15	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					